

進級制作企画書

1G12_ 中山維都

もくじ

1. はじめに
2. 市場調査
3. コンセプト
5. ターゲット
6. タイトル & ロゴ
7. 展開
8. 制作物

はじめに

食べることで毎日を頑張ることができる商品を作りたい
と思い、継続的に食べるイメージのチョコレート効果を
ベースに新シリーズを企画しました。

チョコレート効果とは？

1998年4月に販売開始した、ポリフェノールを
たっぷり含んだ「健康を考えるチョコレート」

市場調査

チョコレートの栄養成分

- ・カカオポリフェノール
- ・カフェイン
- ・テオブロミン



疲労回復に繋がる

チョコレートを食べる時は主にどんな時か？

1位…「おやつのときに」

2位…「甘いものが食べたくなったとき」

3位…「小腹がすいたとき」

4位…「誰かにもらったとき」

5位…「疲れを感じたとき」



様々なシーンで食べられている

コンセプト

チョコレートでひといき。

ベースブランドイメージ

力カオポリフェノールを
継続的に接種することで、
健康を意識することができる商品

さらに



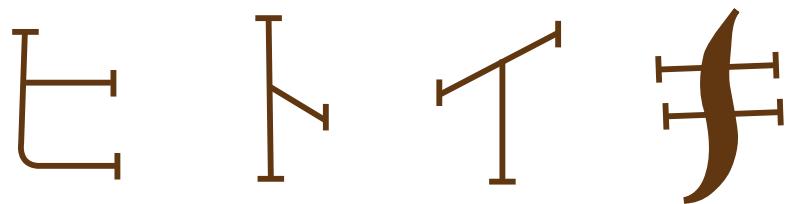
味をつけることで食べやすく、
朝昼夜ごとのシーンを強調する
ことで疲れたとき、頑張りたい
とき、リフレッシュしたいとき
に食べてもらえるような、日常
に寄り添った商品にする。

ターゲット

忙しい日々を送る社会人

朝昼夜のシーンをイメージした3つの味展開にすることで
ひと息つくときに食べたくなる商品を目指します。

タイトル & ロゴ

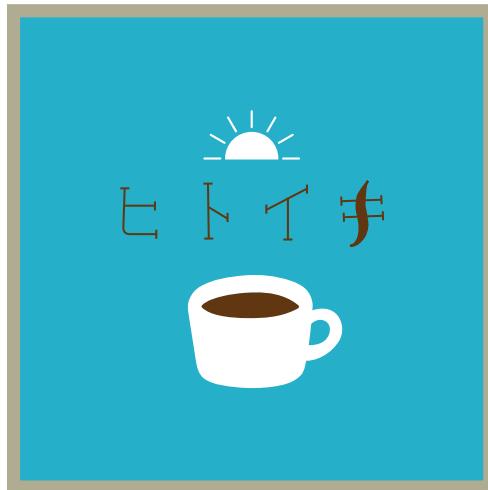


この商品をどんな時に食べてもらいたいかを考え、一息つくという言葉からヒトイキという商品名にしました。

カタカナにすることでチョコレートのパキッとした感じを表現しました。全体の文字の線の端に線をつけることで落ち着いたイメージになるようにしました。キの部分は、温かい飲み物の湯気を表しています。

展開

ほろ苦コーヒー味



1日の始まりに食べて
もらうことを想定した、
ほろ苦くすっきりとした味わい。

朝の空をイメージした
水色

ときめくいちご味



休憩時間や小腹がすいた
時に食べてもらうことを
想定した、纖細で甘酸っぱい味わい。

昼～夕方の空をイメージ
したオレンジ色

ごほうびティラミス味



頑張った後のご褒美に
食べてもらうことを想定した、甘味と苦味の
バランスがとれた大人な味わい。

夜の空をイメージした
青色

制作物

食品パッケージモックアップ(箱3種類、個包装3種類)

広告ポスター3種類

制作物

パッケージデザイン・モックアップ

箱

頑張りたい時に食べてもらうことを想定して、縁起物であるお守りの形をイメージして作りました。

太陽や月のマークはそれぞれのシーンの時間帯を表しています。

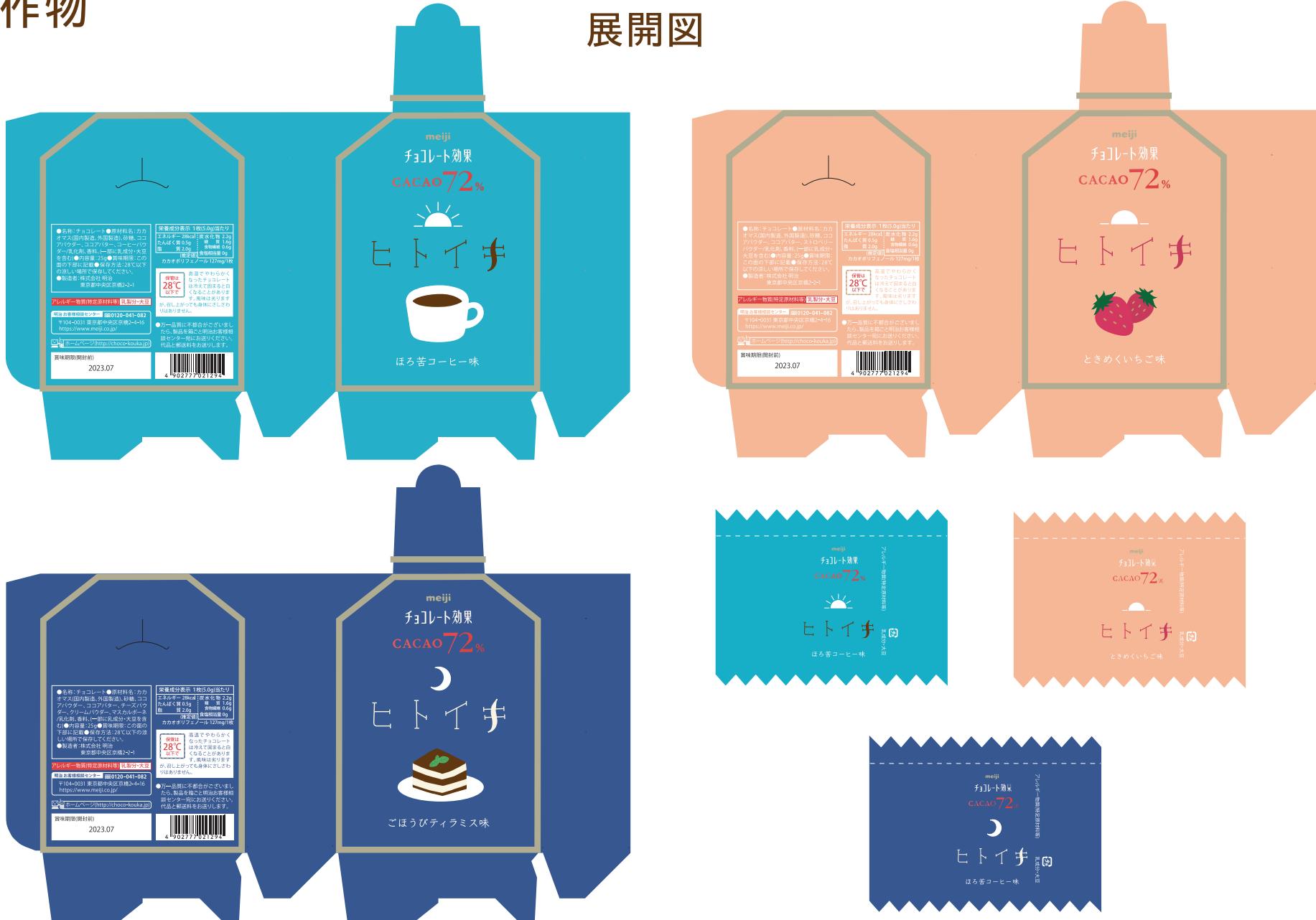
個包装

形は変えずに縦型にし、切り線をつけることで食べやすさを意識しました。



制作物

展開図



制作物 ポスター



商品の位置は揃えて、それぞれのシーンのイメージに合うものと一緒に撮影しました。文字を載せる部分はパッケージと同じ色にしてシンプルで統一感のあるデザインにしました。

ありがとうございました。